

平成28年度着手
令和6年度計画変更(第1回)

県営 諸桑^{もろくわ}地区 土地改良事業計画書
(特定農業用管水路特別対策事業)

愛 知 県

目

次

第1章	目 的	1
第2章	地域及び地積	1
第1節	地 域	1
第2節	地 積	1
第3章	現 況	2
第1節	気 象	2
1	一般気象	2
2	特殊気象	3
第2節	土地状況	4
1	地形、土壌及び浸食の程度	4
2	土地分類	4
3	土地利用の状況	5
4	土地所有の状況	5
第3節	水利状況	5
1	用水状況	5
2	排水状況	8
3	河川状況	8
第4節	道路概況	8
1	道路概況	8
2	主要道路一覧表	8
第5節	地域農業の概況	9
1	産業別就業人口	9
2	経営耕地広狭別農家数及び主副業別農家数	9

3	動力農機具及び主要家畜頭数	10
4	主要作物作付状況	11
5	農業の動向	12
第6節	地域環境の概況	13
第4章	一般計画	14
第1節	事業計画の要旨	14
1	要 旨	14
2	事業別面積	14
第2節	営農計画及び土地利用計画	15
1	営農計画の概要	15
2	土地利用区分	15
3	作付方式	15
4	生産計画	16
5	労働改善計画	16
6	級地別土地利用区分	16
7	土地配分計画	16
第3節	用水計画	17
1	計画基準年	17
2	計画かんがい方式	17
3	計画用水系統	17
4	計画用水量	19
5	水源計画	20

第4節	排水計画	21
第5節	道路計画	21
第6節	農用地造成計画	21
第7節	洪水調整計画	21
第8節	干拓計画	21
第9節	農用地整備計画	21
第10節	老朽ため池改修計画	21
第5章	主要工事計画	22
第1節	用水施設	22
1	貯水池	22
2	頭首工	22
3	揚水機	22
4	用水路	22
5	その他かんがい施設	22
第2節	排水施設	23
第3節	道路及び索道	23
第4節	農用地造成	23
第5節	洪水調整施設	23
第6節	干拓施設	23
第7節	農用地整備施設	23
第8節	老朽ため池改修施設	23

第6章	附帯工事計画	24
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	24
第8章	環境との調和への配慮	25
第9章	換地計画の概要	26
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	26
第2節	換地区の設定	26
第3節	換地計画樹立の基本方針	26
第4節	土地の評価及び清算の方法	26
第5節	換地計画樹立の年度計画	26
第6節	換地処分の特則に関する特則	26
第10章	事業費の総額及び内訳	27
第11章	効用	28
第12章	関連する事業	30
第13章	現況・計画平面図	30
1	現況平面図	別添
2	計画平面図及び土地利用計画図	別添
3	標準構造図	別添

() 内は変更前

第1章 目 的

(76.4)

本地区は、愛西市の中東部及び津島市の北部に位置し、受益面積73.8haの地域である。本地域の農業は主に水稻が栽培されている。本地区の用水路は、昭和48～56年に実施された団体営木曽川用水関連土地改良事業によりパイプライン化されている。当時のパイプは価格が安く、施工性が良かったことから、石綿セメント管が多く使用されたが、老朽化等に伴う破損等により、農業者等の健康を害することが懸念されている。このことから、石綿セメント管を全て塩ビ管等に更新することで、石綿に起因する影響を未然に防止し、農業経営の安定と農業の維持を図るものである。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
特定農業用管水路特別対策事業	愛西市及び津島市

第2節 地 積

(平成27) (11)

(令和 6年 3月現在)

(第2表)

事業名	現況地目	山	畑	原 野	山 林	その他	計	備 考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設 (用水)	愛西市	(56.5) 54.6	—	—	—	—	(56.5) 54.6	土地改良区 賦課台帳面積
	津島市	(19.9) 19.2	—	—	—	—	(19.9) 19.2	
	合計	(76.4) 73.8	—	—	—	—	(76.4) 73.8	

第3章 現 況

第1節 気 象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	八開・愛西観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	昭和54年 (26) ～平成28年	4月～9月	10月～3月		
平 均 気 温 (℃)		21.9	(8.6) 8.7	(15.2) 15.3	
降 水 量	平 均(mm)	(1,163) 1,184	(542) 543	(1,705) 1,727	
	基準年(mm)	1,044	564	1,608	機構営木曾川用水事業(昭和26年)による。
降 水 日 数	平 均(日)	66	48	114	
	基準年(日)	67	55	122	機構営木曾川用水事業(昭和26年)による。
根 雪 期 間		一月一日	～ 一月一日	(- 日間)	
無 霜 期 間		一月一日	～ 一月一日	(- 日間)	
最 多 風 向		NW	最大風速 (風 向)	16.0 m/s (SW)	最多風向発生時期 1 月 ～ 12 月 最大風速発生年月日 平成10年9月22日

(26)

注) 観測期間 八開観測所 昭和54年1月～平成17年3月 愛西観測所 平成17年4月～平成28年12月

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
津島・鍋田・蟹江観測所																
観測期間 明治24年～平成26年	数 量	年 月 日	発生確率	数 量	年 月 日	発生確率	数 量	年 月 日	発生確率	数 量	年 月 日	発生確率	数 量	年 月 日	発生確率	
最大日雨量 (mm)	300	S36. 6. 26	1/161	287	H12. 9. 11	1/152	269	S46. 8. 30	1/83	263	S29. 9. 1	1/73	256	M29. 9. 8	1/62	
最大時間雨量 (mm)	75	S63. 9. 20	—	64	H25. 9. 4	—	60	H12. 9. 10	—	59	H12. 9. 11	—	52	H20. 8. 28	—	
最大4時間雨量 (mm)	167	S63. 9. 20	—	148	H12. 9. 11	—	123	H1. 9. 5	—	107	H24. 9. 30	—	105	H20. 8. 28	—	
最大連続雨量 (mm)	797	M29. 9. 3 ～ 9. 11	1/777	691	S36. 6. 23 ～ 6. 29	1/310	614	S51. 9. 7 ～ 9. 14	1/158	439	H12. 9. 9 ～ 9. 12	1/29	431	T6. 9. 22 ～ 9. 30	1/26	
最大連続干天日数 (日)	32	S17. 7. 4 ～ 8. 4	1/190	31	H11. 12. 6 ～ H12. 1. 5	1/148	26	M42. 7. 22 ～ 8. 16	1/39	26	S50. 12. 8 ～ S51. 1. 2	1/39	26	H7. 11. 28 ～ 12. 23	1/39	

注) 観測期間 津島観測所 明治24年～昭和50年 蟹江観測所 昭和51年～昭和53年
八開観測所 昭和54年～平成17年 愛西観測所 平成17年～平成26年

最大時間雨量・最大4時間雨量は、昭和51年～平成26年の八開・愛西観測所の観測値を使用した。

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地 目	田						畑 ・ その他								受益地標高(m)		備考
	傾斜区分	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 ～ 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8° ～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8° ～10°	10° ～15°	小計						
農業用排水施設 (用水)	面 積 (ha)	(76.4) 73.8	—	—	—	—	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	—	—	—	1.0	-1.6	
	比 率 (%)	100	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

(第4表-1-2)

項 目 土壌統（区）名	土 壌 統 （区） 区 分 一 覧 表									面 積(ha)		備考	
	土 壌 断 面							堆 積 様 式	母 材	事 業 名			
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性					泥炭層 黒泥層 及びグライ層	農業用排水施設 (用水)		計
					表土	下層土							
					一層	二層	三層						
寺津統 D34	青灰色	なし	なし	糸根状、 管状有～含	壤状	壤質～ 粘質	壤質～ 粘質	作土直下から グライ層	水積	非固結水成岩			水田
苅谷統 D33	青灰色	なし	なし	糸根状、 管状有～富	粘質	粘質～ 強粘質	粘質～ 強粘質	作土直下から グライ層	水積	非固結水成岩	(76.4) 73.8	(76.4) 73.8	水田
針曾根統 F52	灰色	なし	なし	膜状、糸根状、 管状有～含	壤質	壤質～ 粘質	壤質～ 粘質	80cmに グライ層なし	水積	非固結水成岩			水田
計											(76.4) 73.8	(76.4) 73.8	

2 土地分類 該当なし

3 土地利用の状況

(平成27) (11)

(令和 6年 3月現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						原 野 (ha)	山 林 (ha)	採 草 放 牧 地 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 地 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	樹 園 其 他 の 地 (ha)						
農業用排水施設 (用水)	愛西市	(56.5) 54.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(56.5) 54.6	
	津島市	(19.9) 19.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(19.9) 19.2	
	合計	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(76.4) 73.8	

4 土地所有の状況

(平成27) (11)

(令和 6年 3月現在)

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人有地等	国有地	県有地	市有地	改良区有地	計	備 考
農業用排水施設 (用水)	面 積 (ha)	(76.4) 73.8	—	—	—	—	(76.4) 73.8	
	受 益 者 数 (人)	300	—	—	—	—	300	
	筆 数 (筆)	(1,310) 1,264	—	—	—	—	(1,310) 1,264	
	権 利 関 係	—	—	—	—	—	—	
	備考(関係戸数)	300	—	—	—	—	300	

第3節 水利状況

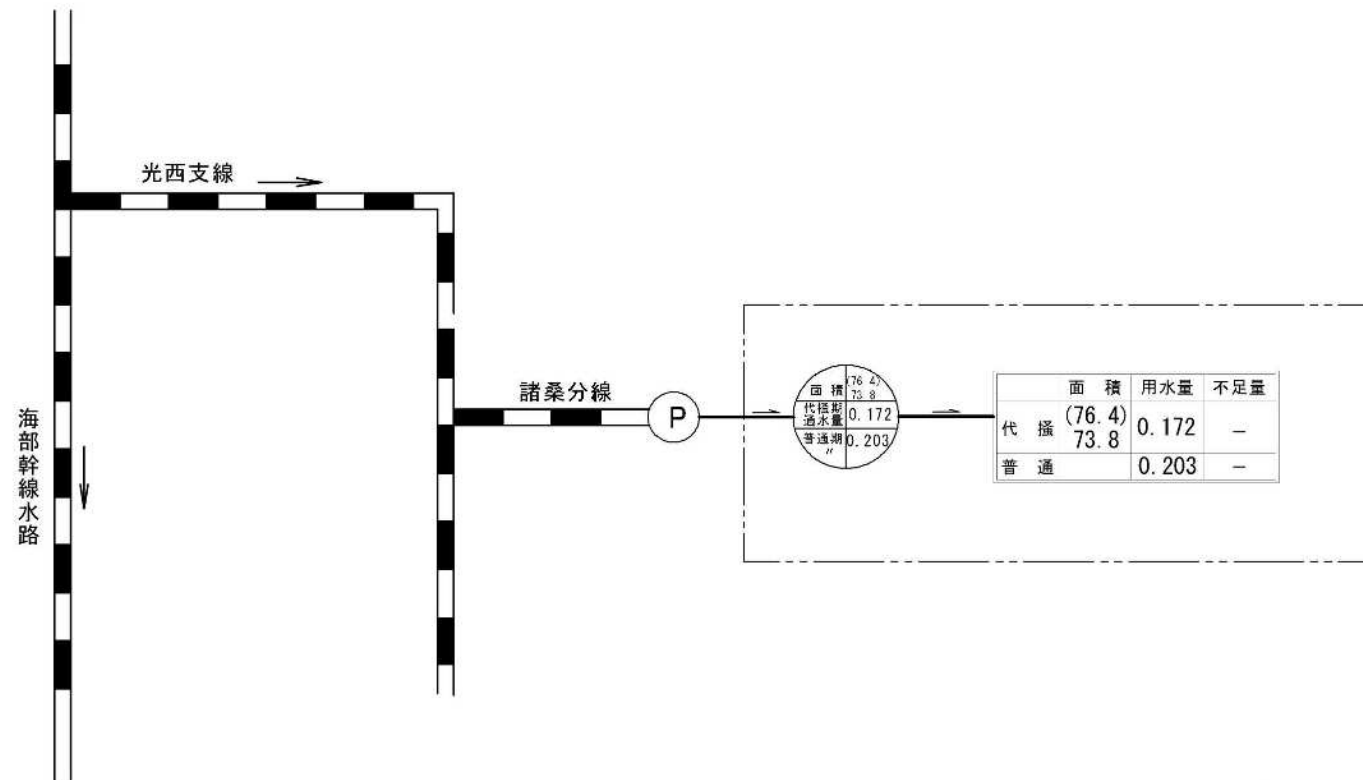
1 用水状況

本地区の水源は木曽川用水に依存しており安定した用水供給がなされている。用水路は昭和48～56年に団体営木曽川用水関連土地改良事業によりパイプラインで整備されており、石綿管が多く使用されている。また、施工後40年以上が経過しており、施設の老朽化が進行しているため配水や営農に支障をきたしている。

(1) 用水系統

(次頁 現況用水系統図参照)

現況用水系統図



凡	例
---	地 区 界
▭	地 区 内
→	現 況 水 路
▨	他事業又は既設利用
Ⓟ	揚 水 機 増
面積	h a
過 水 量	m ³ /s

(2) 用水施設
(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		許可水利権		慣行水利権		延べ取水量	備 考
		500ha以上		100～500ha		100ha未満									
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m3/s	箇所	m3/s		
農業用排水施設 (用水)	貯水池	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	井 堰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	揚水機	—	—	—	—	1	(76.4) 73.8	1	(76.4) 73.8	1	0.203	—	—	0.203	
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	1	(76.4) 73.8	1	(76.4) 73.8	1	0.203	—	—	0.203	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備 考
農業用排水施設 (用水)	貯 水 池	—	—	—	—	—	—	
	井 堰	—	—	—	—	—	—	
	自 然 取 入 口	—	—	—	—	—	—	
	揚 水 機	—	—	—	—	—	—	
	用 水 路	1	(76.4) 73.8	石綿管 塩ビ管	(450) φ 75～400	昭和48～56年	石綿含有製品の使用	
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	
	計	1	(76.4) 73.8					

(3) 用水に関する被害状況
該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況
該当なし

2 排水状況
該当なし

3 河川状況
該当なし

第4節 道路概況

1 道路概況
該当なし

2 主要道路一覧表
該当なし

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総 数	農 業	林 業	漁 業	砂利採取業・ 鉄業・採石業	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・水道・ 業	情報通信業	郵便輸 便業業	小卸売 売業業	金保 融険業業	教育・学 習支 援業業	医療・福 祉	公 務	分類 その他 不能	備 考
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
愛西市	(32,377) 31,705	(2,857) 2,513	(-)1	(7) 10	(2) 1	(2,611) 2,465	(6,967) 6,885	(160) 171	(443) 458	(2,162) 2,119	(5,521) 4,940	(650) 560	(1,248) 1,218	(2,830) 3,259	(1,024) 914	(5,895) 6,191	
津島市	(31,222) 31,011	(581) 530	(2)-	(8) 8	(1)-	(2,675) 2,621	(6,345) 6,296	(134) 135	(501) 492	(2,151) 2,146	(5,781) 5,372	(620) 544	(1,223) 1,199	(2,896) 3,268	(785) 737	(7,519) 7,663	
合計	(63,599) 62,716	(3,438) 3,043	(2) 1	(15) 18	(3) 1	(5,286) 5,086	(13,312) 13,181	(294) 306	(944) 950	(4,313) 4,265	(11,302) 10,312	(1,270) 1,104	(2,471) 2,417	(5,726) 6,527	(1,809) 1,651	(13,414) 13,854	
比率(%)	100	5	0	0	0	8	21	(1) 0	(1) 2	7	(18) 16	2	4	(9) 10	3	(21) 22	

(61)

(出典：東海農林水産統計年報第67次)

2 経営耕地広狭別農家数及び主副業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営 体数 (経営体)	経営耕地広狭別農業経営体数(経営体)											1 経営体当り平均 農用地面積(ha)						備 考
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5 ha	0.5 ～ 1.0 ha	1.0 ～ 1.5 ha	1.5 ～ 2.0 ha	2.0 ～ 3.0 ha	3.0 ～ 5.0 ha	5.0 ～ 10.0 ha	10.0 ～ 20.0 ha	20.0 ha 以上	自 給 的 農 家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	
愛西市	(2,660) 2,329	(22) 34	(296) 208	(690) 510	(475) 333	(195) 142	(86) 67	20	8	(3) 4	(3) 14	(862) 989	(1.05) 2.52	(0.25) 0.20	(0.14) 0.21	(1.44) 2.93	—	(1.44) 2.93	
津島市	(942) 685	(-) 8	(141) 85	(309) 195	(103) 64	(24) 21	(17) 7	(2) -	(-) 3	(2) 4	(2) 4	(342) 294	(1.04) 1.80	(0.12) 0.38	(0.16) 0.24	(1.32) 2.42	—	(1.32) 2.42	
合計	(3,602) 3,014	(22) 42	(437) 293	(999) 705	(578) 397	(219) 163	(103) 74	(22) 20	(8) 11	(5) 8	(5) 18	(1,204) 1,283	—	—	—	—	—	—	
比率(%)	100	1	(12) 10	(28) 23	(16) 13	(6) 5	3	1	0	0	(0) 1	(33) 43	—	—	—	—	—	—	

(2010)

(61)

(出典：2020年農林業センサス、第67次東海農林水産統計年報)

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項 目 市町村名	動力農機具						主要家畜								備 考
	動力田植機		トラクター		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		家きん		
	数量 (台)	経営 体数 (経営体)	数量 (台)	経営 体数 (経営体)	数量 (台)	経営 体数 (経営体)	数量 (頭)	経営 体数 (経営体)	数量 (頭)	経営 体数 (経営体)	数量 (頭)	経営 体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営 体数 (経営体)	
愛西市	(536) ※	(485) ※	(1,028) ※	(897) ※	(290) ※	(257) ※	(461) x	(9) 4	(195) x	(7) 4	(7,695) 961	(9) 3	(295) x	(3) 1	「※」は、事実の確 認できないもの。
津島市	(291) ※	(279) ※	(308) ※	(280) ※	(219) ※	(205) ※	— —	— —	— —	— —	— —	— —	x 1		
計	(827) ※	(764) ※	(1,336) ※	(1,177) ※	(509) ※	(462) ※	(461) —	(9) 4	(195) —	(7) 4	(7,695) 961	(9) 3	(295) x	(4) 2	
100戸当り数量 (台、頭、100羽)	(108台) ※		(114台) ※		(110) ※		(5,122頭) —		(2,786頭) —		(85,500) 32,033頭		(7,375百羽) —		
利用戸数割合 (%)	(32) ※		(49) ※		(19) ※										

x：秘密保護上統計数値を公表されていないもの

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名	愛西市	津島市	計	作付割合	備考
総耕地面積 (ha)	1,981	580	2,561		
区分 作物名	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)		
				(%)	
水稻	(949) x	(417) 447	(1,366) x	(67.4) ※	(2010) 2020年農林業センサス 作付面積は、経営耕地面積のうち販売目的作付け（栽培）した作物の類別作付（栽培）面積である。 「－」は、事実のないもの。 「x」は、秘密保護上統計数値を公表しないもの。 「※」は、事実の確認できないもの。
麦類	(3) x	(x) 14	(3) x	(0.2) ※	
雑穀	(11) x	(x) 0	(11) x	(0.6) ※	
いも類	(2) x	 0	(2) x	(0.1) ※	
豆類	(29) 28	(6) 1	(35) 0	(1.7) 0.0	
工芸作物	(4) x	(-) x	(4) x	(0.2) ※	
野菜類	(488) x	(23) 16	(511) x	(25.2) ※	
果樹類	(6) x	(5) 3	(11) x	(0.5) ※	
花き類・花木	(62) x	(3) x	(65) x	(3.2) ※	
その他の作物	(18) 91	 x	(18) x	(0.9) ※	
計	(1,572) ※	(454) ※	(2,026) ※	100.0	

x：秘密保護上統計数値を公表されていないもの

5 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農家			土地			主要作物			主要家畜			動力農機具			地域指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況（C年を一〇〇とする指数）	総農家数	(88) 83	(76) —	耕地	(82) 93	(81) 89	水稻	(81) 124	(73) 107	乳用牛	(68) —	(58) —	動力田植機	(100) 67	(58) —	農業振興地域指定 愛西市 昭和45年4月24日 津島市 昭和48年3月26日 野菜産地指定 〔愛西市〕 春だいこん 平成12年5月19日 冬春トマト 昭和41年8月18日 冬にんじん 昭和42年6月19日 〔津島市〕 冬春トマト 昭和41年8月18日	(A：平成22年 (2010年) B：平成17年 (2005年) C：平成12年 (2000年)) A：令和2年 (2020年) B：平成27年 (2015年) C：平成22年 (2010年) X：統計数値が 公表されてい ないために指 数を求められ ないもの -：事実のない もの
	主 業 農家数	(83) 77	(63) —	田	(83) 96	(83) 93	麦類	(500) X	(150) X	肉用牛	(x) —	(214) —	トクタター	(57) 83	(37) —		
	準主業 農家数	(71) 53	(57) —	畑	(81) 80	(73) 67	豆類	(722) X	(389) 83	豚	(60) —	(63) —	コンバイン	(127) 71	(57) —		
	副業的 農家数	(81) 77	(65) —	樹園地	(69) 83	(69) 67	野菜類	(87) X	(78) X	家きん	(104) —	(72) —					
	農業従 事者数	(78) 66	(58) —				花木類	(84) 106	(107) X								
変化の理由	(担い手への農地利用集積や農業従事者の高齢化が進んでいるため、全体的に減少傾向である。) 2020年農林業センサスにおいて調査項目に改訂があったため変化を把握できない。			農家数の減少に伴い耕地面積も減少傾向である。			(稲作は、生産調整により減少しており麦類、豆類に転換が進んでいる。) 稲作は、生産調整等の施策及び土地利用型農業の進展により増加傾向がみられる。			(家畜飼養農家の規模縮小により、乳用牛、豚が減少している。) 2015年、2020年農林業センサスにおいて調査項目に改訂があったため変化を把握できない。			(近年、農業従事者の高齢化に伴い、担い手への農地利用集積や作業委託が進み、台数は減少している。) 2020年農林業センサスにおいて調査項目に改訂があったため変化を把握できない。				

(2000) (2005) (2010)

(出典：2010年、2015年、2020年農林業センサス)

第6節 地域環境の概況

一級河川を始め多くの河川及び水路が流れる本市は、水郷地帯としての自然環境・景観を残している。特に木曽川、長良川、日光川、善太川等の水辺では、多くの野鳥を観察することができる。（愛西市）

日光川水系の日光川、善太川、目比川、新堀川が流れており、市域のほとんどが海拔ゼロメートル地帯で、排水方法は機械排水に頼っている。（津島市）

1 特に配慮すべき生物環境（植物、植生、動物）

本地区内の排水路及び周辺の水田には、メダカ、フナ、タモロコ等の魚類や、アマガエル、トノサマガエル、ツチガエル等の両生類が多数生息しており、これらの保全が望まれる。

2 特に配慮すべき生物以外のもの（景観・文化財他）

本地区は、水田や集落などで形成される緑あふれる田園風景や、地区の東沿いを流れる日光川、また各所を流れる小規模な水路による水辺風景が形成されており、これらの農村風景を保全していくことが必要である。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区の用水路は昭和48～56年に団体営 木曾川用水関連土地改良事業が実施され、パイプライン化されたが、大部分は石綿セメント管で施工された。このような中、老朽化等に伴う破損等により、将来的に農業者等の健康を害することが懸念されている。

これら石綿セメント管を全て塩ビ管等に更新することで、石綿に起因する影響を未然に防止し、農業経営の安定及び農業の維持を図るものである。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地 利用区分 事業目的	農業用排水施設（用水）												計 (ha)	備 考
	水田	普通畑	牧草地	果樹園	その他	小計	水田	普通畑	牧草地	果樹園	その他	小計		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
施設改修	(76.4) 73.8	—	—	—	—	(76.4) 73.8							(76.4) 73.8	
計	(76.4) 73.8	—	—	—	—	(76.4) 73.8							(76.4) 73.8	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

石綿セメント管を全て塩ビ管等に更新することで、石綿に起因する影響を未然に防止し、農業経営の安定及び農業の維持を図る。

2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田	普通畑	牧草地	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設(用水)	現況	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	(76.4) 73.8	—	—	—	(76.4) 73.8	
	計画	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	(76.4) 73.8	—	—	—	(76.4) 73.8	
計	現況	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	(76.4) 73.8	—	—	—	(76.4) 73.8	
	計画	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	(76.4) 73.8	—	—	—	(76.4) 73.8	

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目												2年目												3年目												4年目												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
農業用排水施設（用水）	現 況	水稻	水田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											</

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の 内訳 (t)		備 考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積 当たり収量 増加	
農業用排水施設(用水)	水田	表作	(59) 72.8	(59) 72.8	—	—	100	(500) 495	(500) 495	—	(295) 360	(295) 360	—	—	—	
		裏作	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	普通畑	春夏	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		秋冬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計		(59) 72.8	(59) 72.8	—	—	100	—	—	—	(295) 360	(295) 360	—	—	—	本地率% 現況 田99 計画 田99

*作付面積は、受益面積（農振農用地面積）に本地率をかけたものである。

5 労働改善計画
該当なし

6 級地別土地利用区分
該当なし

7 土地配分計画
該当なし

第3節 用水計画

- 1 計画基準年
昭和26年 機構宮木曾川用水事業濃尾第二地区による。

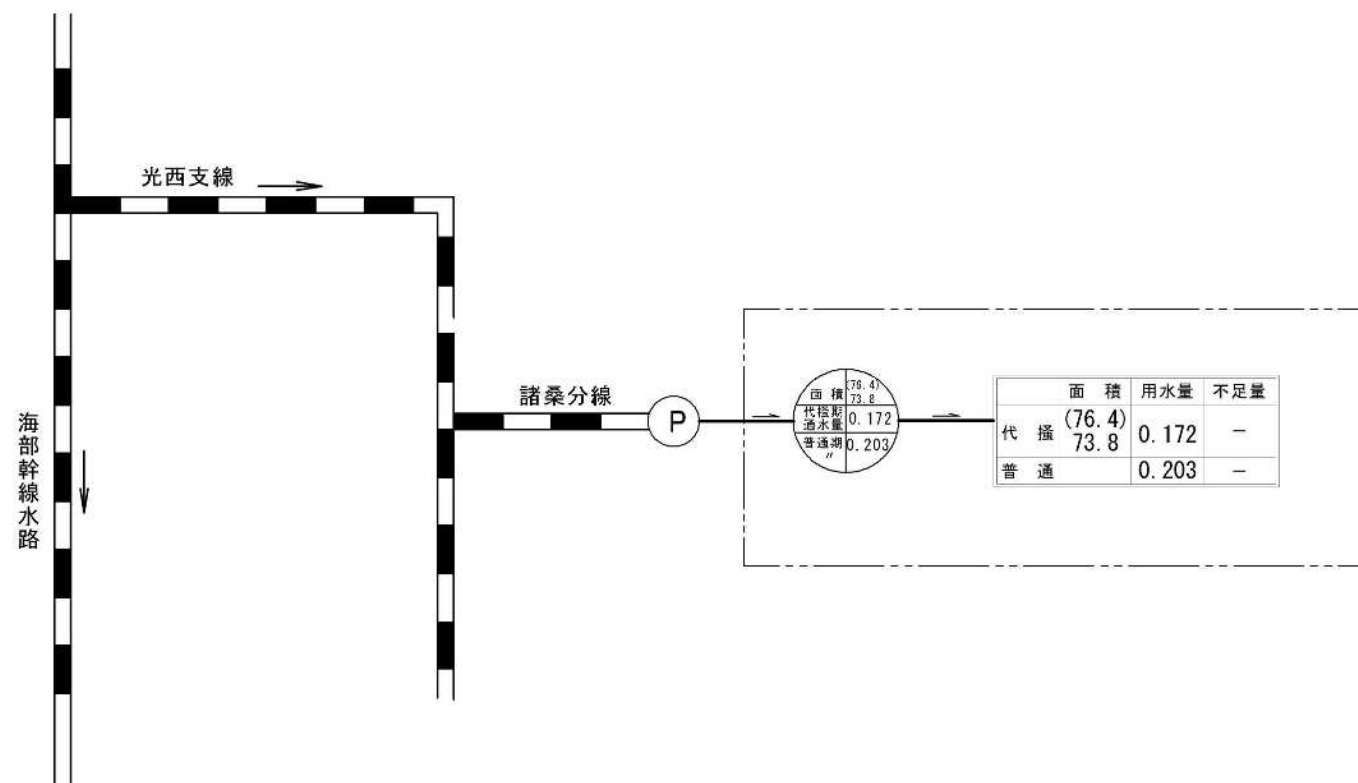
- 2 計画かんがい方式
かんがい方式
水田 パイプラインによる湛水かんがい方式

かんがい期間

水田（早植）	5月16日～9月10日	118日間（代掻期	5月16日～5月25日	10日間）
水田（普通1）	6月 1日～9月20日	112日間（代掻期	6月 1日～6月10日	10日間）
水田（普通2）	6月11日～9月30日	112日間（代掻期	6月11日～6月20日	10日間）

- 3 計画用水系統
（次頁 計画用水系統図参照）

計画用水系統図



凡 例	
— — — — —	地 区 界
	地 区 内
	計 画 水 路
	他事業又は既設利用
(P)	揚 水 機 塔
面 積	h.a
通 水 量	m ³ /s

4 計画用水量
(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

系統名	項目 種別	面積(ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量	損失率	粗用水量		備考
		事業名		普通期 計 画 平 均 単 位 用水量 (mm/日)	代掻期 計 画 平 均 単 位 用水量 (mm/日)	面 積 (ha)	1 日 当 り 計 画 平 均 かん 水 深 (mm/日)	平均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	1 日 当 り 計 画 平 均 かん 水 深 (mm/日)	平均 間 断 日 数 (日)	面 積 (ha)	計 画 平 均 単 位 用水量 (mm/日)	面 積 (ha)			平 均 (m3/s)	最 大 (m3/s)	
		農業用排水施設 (用水)	計																
		木曽川 用水	農業用水	(76.4) 73.8	(76.4) 73.8	17.5	100	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	—			—	—	
計		(76.4) 73.8	(76.4) 73.8	—	—	(76.4) 73.8	—	—	—	—	—	—	—	—	0.183	—	0.172	0.203	

(2) 営農飲雑用水
該当なし

5 水源計画
(1) 水利用計画

(第10表-2)

項目 区分	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足量		水源依存量		水源 工種	備考
					水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
	a (千m3)	b (千m3)	c=a-b (千m3)	d=c/(1-α) (千m3)		e (千m3)	f (千m3)	g=c-f (千m3)	h=d-e (千m3)		(千m3)		
農業用排水施設 (用水)	659.9	362.7	297.2	330.2	木曽川 用水	733.2	694.6	—	—	木曽川 用水	330.2	既設利用	損失率: α=0.1
計	659.9	362.7	297.2	330.2		733.2	694.6	—	—		330.2		

(2) 用水対策

(ア) 貯水池
該当なし

(イ) 井堰及び自然取入口
該当なし

(ウ) 揚水機
該当なし

(エ) 用水路

(第10表-6)

名称 項目	かんがい面積(ha)	最大通水量 (m3/s)	延 長 (km)	構 造	備 考
	事業名				
	農業用排水施設 (用水)				
諸桑地区かんがい施設	(76.4) 73.8	0.203	(22.7) 24.4	塩ビ管 φ75～400mm	

(オ) その他の水源施設
該当なし

(3) 水温水質
該当なし

第4節 排水計画

該当なし

第5節 道路計画

該当なし

第6節 農用地造成計画

該当なし

第7節 洪水調整計画

該当なし

第8節 干拓計画

該当なし

第9節 農用地整備計画

該当なし

第10節 老朽ため池改修計画

該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

- 1 貯水池
該当なし
- 2 頭首工
該当なし
- 3 揚水機
該当なし
- 4 用水路

(第17表-4)

区分	項目	かんがい面積 (ha)	通水量 (m^3/s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
		事業名		開きよ	トンネル その他	計				
		農業用排水施設 (用水)								
諸桑地区 かんがい施設		(76.4) 73.8	0.001 ~ 0.203	-	(22.7) 24.4	(22.7) 24.4	塩ビ管 $\phi 75\sim 400\text{mm}$	—	制水弁等	

- 5 その他かんがい施設
該当なし

第2節 排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

該当なし

第4節 農用地造成

該当なし

第5節 洪水調整施設

該当なし

第6節 干拓施設

該当なし

第7節 農用地整備施設

該当なし

第8節 老朽ため池改修施設

該当なし

第6章 附帶工事計画

用地買収及び補償費

- (1) 用地買収
なし
- (2) 補償費
(53,000)
48,900千円
水道管補償・・・1,436m
ガス管補償・・・341m
電柱移転・・・13本(コンクリート柱)

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

- 1 工期 着手 平成28年度
(平成33)
完了予定 令和12年度 (予定)

- ## 2 工事の年度割予定

							変更前
工種 \ 年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	備考
農業用排水施設 (用水)							

[illegible]

第8章 環境との調和への配慮

1 配慮の対象

本地区は、愛西市及び津島市の田園環境整備マスタープランにおいて環境配慮区域になっており、農業の有する多面的機能（自然環境、水源のかん養、良好な景観の形成等）を発揮することができるように、昆虫・水生小生物及び鳥類等の生息環境の保全に配慮していくものとする。

2 配慮の方法

改修にあたり地区周辺の生活環境及び生態系への影響緩和として、工事期間中の濁水・土砂流出を防止するとともに、低騒音・低振動・排出ガス対策型建設機械を使用し影響を軽減する。また、石綿管切断時に石綿粉塵が飛散しないように防塵対策を講ずる。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第2節 換地区の設定

該当なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

該当なし

第4節 土地の評価及び清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

該当なし

第6節 換地処分の特則に関する特則

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

区分 \ 事業名		農業用排水施設（用水） (千円)	備 考
事業費		(938,000) 2,000,000	
事務的経費		(66,530) 124,100	
計		(1,004,530) 2,124,100	
(関連事業 参考)	—		
	—		

(平成27)

令和5年度単価（但し、物価変動により将来変動することがある。）

第11章 効 用

(第27表)

事業名	区 分 \ 項 目	年総効果（便益）額（千円）	年総増加農業所得額（千円）	備 考
農業用排水施設 （用水）	作物生産効果	(45,348) 53,263	—	
	品質向上効果	(3,552) 3,876	—	
	営農経費節減効果	(△696) △ 1,048	—	
	維持管理費節減効果	(△965) △ 592	(215) 647	
	災害防止効果（農業）	(—) 42,781	—	
	災害防止効果（公共）	(—) 56,525	—	
	水源かん養効果	(9,472) —	—	
	国産農産物安定供給効果	(5,713) 13,755	—	
	計	(62,424) 168,560	(215) 647	

<参考>	(799,147)	
① 当該事業費	: 2,123,693	千円
	(338,075)	
② その他費用	: 2,031,123	千円
	(1,137,222)	
③ 総事業費	: 4,154,816	千円
	(998)	
④ 年償還額	: 1,482	千円/年
④´ うち機能向上分	: —	千円/年
	(62,424)	
⑤ 年総効果（便益）額	: 168,560	千円
	(14,723)	
⑥ 現況年総農業所得額	: 18,568	千円
	(215)	
⑦ 年総増加農業所得額	: 647	千円
	(46)	
評価期間	: 55	年
割引率	: 0.04	
	(1,302,927)	
⑧ 総便益額	: 4,489,076	千円
⑦´ うち機能向上分	: —	千円
	(1.14)	
⑨ 総費用総便益比 (⑧÷③)	: 1.08	≥1.0
	(6.8)	
⑩ 総所得償還率 (④÷⑥)	: 8.0%	≤20.0%
⑪ 増加所得償還率 (④´÷⑦)	: —	≤40.0%

第12章 関連する事業

該当なし

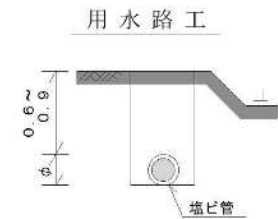
第13章 現況・計画平面図

- 1 現況平面図
- 2 計画平面図及び土地利用計画図
- 3 標準構造図

特定農業用管水路特別対策事業
諸桑地区 縮尺 1:5,000

計画平面図（変更）

標準構造図 (単位: m)



凡 例	
-----	市 町 村 界
-----	地区界
■	受益地
▨	水田(農振白地)
———	基幹用水路
———	石綿管(塩ビ管に改修)
-----	石綿管(撤去のみ)
———	塩ビ管等(改修)
———	塩ビ管等(路線新設)
-----	塩ビ管等(撤去のみ)
———	塩ビ管等(既設利用)
Ⓐ	諸桑揚水機場

図 紙 の 名 称 図 冊 号	
計画平面図	2
制 定	平成 年 月 日完了
設 計	
製 図	
本 業 務 所 長	専 業 所 主 任
主 幹 技 師	主 管 課 主 任

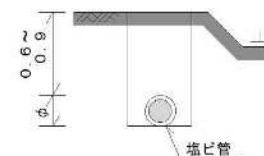


特定農業用管水路特別対策事業 諸桑地区

計画平面図（当初）

標準構造図 (単位: m)

用水路工



凡 例	
-----	市 町 村 界
-----	地区界
■	受益地
▨	水田(農振白地)
—	基幹用水路
—	石綿管(塩ビ管に改修)
---	石綿管(撤去のみ)
---	塩ビ管等(改修)
---	塩ビ管等(路線新設)
---	塩ビ管等(撤去のみ)
---	塩ビ管等(既設利用)
Ⓐ	諸桑揚水機場

図 紙 の 名 称 図 冊 番 号

計 画 平 面 図	2
制 定	平成 年 月 日 完了
設 計	
製 図	
本 業 所 長	専 業 所 主 任
主 幹 幹 事	主 管 課 主 任